



雪小だより7月号

令和5年6月30日

大田区立雪谷小学校

校長 八木 貴広

<http://www.ota-school.ed.jp/yukigaya-es/index.html>

集中できる環境づくり

副校長 刑部 潔

紫陽花が色鮮やかな季節となりました。学校では、梅雨の合間をぬって、水しぶきの上がるプールで子供たちは歓声を上げながら水泳の学習に取り組んでいます。1学期もいよいよあと3週間となりました。これからますます暑い季節を迎えます。熱中症等で体調を崩さないよう健康管理に十分ご留意いただき、学期末を元気に過ごせるよう、ご協力をお願いいたします。

さて、子供たちは、日々の教育活動の中で整理・整頓に取り組んでいます。各学級では、授業中に机の上に用意するものや子供たちの持ち物の管理方法や管理場所、特別教室等における教材の片付け方などを日々指導しているところです。繰り返し指導することで、学年が進むにつれて、自分自身でしっかりと整理・整頓ができるようになってきています。

ところで、ご家庭での学習機の周りの整理・整頓はいかがでしょうか。あるアンケートによると、「子育ての悩みと気がかり」を聞いたところ、ほぼすべての学年の保護者の方が「整理・整頓」の項目について悩んでいたそうです。

学習機の周りが整理・整頓されれば、「学習に必要なものを確認しやすくなる」「集中力が上がる」といったメリットがあり、必要なものが早く見つければ、学習にすぐに取り組めるようになります。また、学習機の周りに漫画やゲームといった学習の妨げになるものが無かったり、机の上には学習に必要なものだけがあったりすれば、学習に集中して取り組むことができるようになるでしょう。すなわち、学習機の整理・整頓ができれば、子供たちが集中して家庭学習に取り組むことができるようになるといえます。学力向上にもつながるでしょう。

では、学習機の整理をどのように進めるとよいのでしょうか。子供たちの家庭環境は人それぞれ違うことから、どの子供にも当てはまる便利な方法はありませんが、大切な要素はあります。それは、「全部出す」→「仕分ける」→「収める」ということを実行することです。

「全部出す」とは、机の中のをすべて出してしまうことです。次の「仕分ける」とは、机の中のを種類別に仕分けし、その仕分けしたものを「要る・要らない」や「よく使う・あまり使わない」などさらに細かく仕分けます。子供たち自身が本当に必要なものは理解しているので、子供たちの思いや考えを聞きながら進めてください。また、必要なものは種類ごとに用意した箱等に分けておくと便利です。最後に「収める」とは、仕分けが終わったものを机の中に戻すことです。ただ単に机の中に戻すのではなく、親子でどこに収めると取り出しやすいか、使用しやすいかをいろいろ話し合いながら整理するとよいと思います。

ぜひ、家庭での学習環境を整えるために、土曜日や日曜日、夏休みなどを利用し、親子で取り組んでみてはいかがでしょうか。集中ができる環境で家庭学習に取り組んでほしいと願っています。

7月21日(金)より42日間の夏休みが始まります。今年は、学年を基本に夏季水泳教室を実施します。また、夏のわくわくスクールは午後実施します。たくさんの子供たちにぜひ参加してほしいと思っています。この夏休みが子供たちにとってかけがえのない体験ができる機会にしてほしいと思います。2学期の始業式に一回り大きく成長した子供たちに会えることを楽しみにしています。

「ユニセフ募金」ご協力よろしくお願ひいたします。

7月4日(火)のユニセフ集会では、代表委員会の児童から、世界の子供たちの現状や助け合いの大切さを伝えます。集まった募金は、日本ユニセフ協会を通して物資になり、恵まれない子供たちへ届きます。皆様からの温かいご支援をよろしくお願ひいたします。

【募金期間】7月5日(水)～7日(金)【場所】第1・3昇降口



7月の目標

安全な生活をしよう

楽しく元気よく夏休みを過ごそう

1	土	開校記念日
2	日	
3	月	放送朝会 保護者会 (1・3年)
4	火	ユニセフ集会 保護者会(4・5年) 伊豆高原移動教室説明会 (5年) 社会科見学 (3年)
5	水	学習タイム 校内研究 (午前授業) 算数補習 (3・4年) ユニセフ募金
6	木	委員会 お話会トムテ (1年・杉) ユニセフ募金
7	金	運動朝会 (1年) ユニセフ募金 保護者会 (2・6年・杉) SC
8	土	土曜授業日 避難訓練 (コース別一斉下校)
9	日	
10	月	放送朝会 水道キャラバン (4年)
11	火	四季こころの劇場 (6年)
12	水	学習タイム 算数補習 (5・6年) SC
13	木	クラブ お話会トムテ (予備日)
14	金	運動朝会 (杉) SC
15	土	保護者用セーフティー教室
16	日	
17	月	海の日
18	火	放送朝会 ステップタイム
19	水	午前授業 給食終
20	木	終業式
21	金	夏季休業日始 夏季水泳① SC
22	土	
23	日	
24	月	夏季水泳②
25	火	夏季水泳③ SC
26	水	夏季水泳④
27	木	夏季水泳⑤
28	金	夏季水泳⑥ 図書館開放
29	土	
30	日	
31	月	夏季水泳⑦

SC・・・スクールカウンセラー

水泳学習について

体育主任 雨宮 広明

先月から水泳学習が始まりました。今年度からは学年全員で一緒に授業を行うことになりました。子供たちも楽しみながら水泳学習に取り組んでいます。また、検定級も今年度から再開します。一人一人にとって泳ぐ目標にしてもらえたらと思います。

自分自身の命を守るためにも、浮くことなど水に慣れ親しむことを第一に、安全に留意して指導してまいります。

日々の体調管理をしっかりといただき、体調に不安がある場合には、無理をしないでください。

保護者の方々には、水着の準備等のご協力ありがとうございます。よろしくお願いいたします。

本年度の校内研究について

研究主任 櫻井 裕樹

からす貝よりも黒いスイミーは、大きな魚に食べられてしまうことが怖くて岩かげから出られない、小さな赤い魚と出会いました。スイミーは、うんと考え、「みんな いっしょに およぐんだ。海で いちばん 大きな 魚の ふりを して。」と声をかけます。そして、大きな魚を追い出しました。2年生の国語の教科書に載っている「スイミー」は、保護者の皆様の中にもご存じの方が多くかもしれません。個性を生かして知恵を働かせたスイミーの活躍は、大人になってから読んでも、大切なメッセージを感じられます。仲間をまぐろに飲み込まれ、一人ぼっちになって落ち込んでいるスイミーが海の生き物と出会う場面では、比喩を使った豊かな表現と素晴らしい挿絵で、読んでいる自分まで、元気をもらいます。

物語から感じることは、人それぞれ、経験や性格によっても違うはずです。本年度の研究では、一つ一つの言葉を大切に作品を読む中で、「自分の考えをもつこと」に注目して授業づくりを行っています。自分と違う考えや感想をもった人へのリスパクトの気持ちをもてるよう、工夫していきます。ご家庭でもぜひ、お子様と同じ本を読んで感想を交流してみてください。

『楽しかった雪小フェスティバル』

4年 担任一同

4年ぶりの開催できた雪小フェスティバル。4年生の児童だけではなく、全校児童がとてもワクワクしながら準備したことと思います。子供たちが雪フェス前日に書いた日記には、「明日、とても楽しみです。」「ワクワクしすぎて、眠れそうにありません。」など、とても楽しみにしている気持ちが溢れていました。4年生が出したお店は以下の通りです。

☆1組・・・『笑顔 いっぱい ワクワクパーク』

○箱の中身あて ○的当て
○くじびき ○おみくじ

☆2組・・・『なぞとき アドベンチャー』

○なぞとき ○しゃてき
○めいろ

☆3組・・・『あつまれ 4年3組の森』

○ 金魚すくい ○ 迷路
○ 射的 ○ 輪投げ

☆4組・・・『にこにこ ゆきまろ まつり』

○つり ○ストラックボーリング